



アンテナショップかつぼでは、埼玉県内の障がい者施設・  
個人が日替わりでお店番を務めています。

店内では、施設で作ったクッキーや雑貨品、  
お菓子や飲料・弁当・パンなどを販売しております。

#### 主な店番団体の紹介

- ・ペンぎん村(さいたま市)
- ・バカボンズ(春日部市)
- ・センター21(ふじみ野市)
- ・ねこのて(川口市)
- ・プラザ夢燈館(さいたま市)
- ・パタパタ(春日部市)
- ・べしみ(越谷市)
- ・ぶあく(越谷市)
- ・トムテ(越谷市)
- ・社団(ふじみ野市)

#### 主な商品納入団体

- |            |              |
|------------|--------------|
| ・第二いものこ    | ・あぐり         |
| ・山叶本舗      | ・あけぼの作業所     |
| ・まるまる工房    | ・めだか工房       |
| ・ゆめみの工房    | ・あい・あーる      |
| ・上尾グローブ    | ・東ありの実館      |
| ・友愛学園      | ・空と雲の家 福祉作業所 |
| ・シンフォニー    | ・かやのき        |
| ・吉川フレンドパーク | ・晴れ晴れ        |

順不同



Life only comes around once.  
So make sure you're  
spending it the right way,  
with the right ones.



**県庁内福祉の店**  
**アンテナショップかつぼ**  
障害のある人もない人も共に働く場





## 県庁内 福祉の店 アンテナショップ かっば



埼玉県庁第二庁舎内一階にある売店です  
埼玉県障がい者市民ネットワークが  
『障がい者の就労の場を庁舎内に』と交渉を  
続け、1997年4月に第二庁舎1階に  
オープンしました

県内の障がい者団体や作業所が日替わり・  
交代制で店番をしています。

(現在10団体が参加)そこに専従職員と  
パート職員2名でお店を動かしています。

「かっば運営協議会」の構成団体は  
「社会福祉法人 埼玉身体障害者福祉協議  
会」と「一般社団法人 埼玉障害者自立生活  
協会」の2団体です

さらにここから「かっば運営協議会事務局」  
を構成し、運営に当たってます

### かっばの目的とは？

1つ目は、公共の場にあるという特性を生かし障がい  
者の地域生活の多くの人に知ってもらい、障がい者と  
健常者が共に生きる社会と一緒に考えてもらうきっか  
けとしていくこと。

2つ目は、障がい者と健常者が共に働くことを通じて、  
福祉・就労の施策をはじめ、障害を持たない人々を含  
めた社会における労働の在り方を問い直していくこと  
です。

### 県庁内職場体験(体験型職場実習とかっば)

実習という形で県庁における職場体験をしてもらうこ  
とで、社会参加や就労移行に向けた支援を推進すると  
ともに、県庁職員の障害や障がい者に対する理解を促  
進し、またこうした取り組みを市町村や企業に拡大して  
いくことを目的とする。(実施要綱抜粋)

この取り組みは2005年から始まりました。

初年度かっばは県と委託契約を結び、実習のコーディ  
ネート業務を行っています。

### かっばの歩み

1989年 埼玉県社会福祉研究会の総合県交渉で県・市町村の  
施設に売店設置を希望

1993年 埼玉障害者市民ネットワークの総合県交渉で管財課  
から売店設置OKをもらう

1996年 埼玉県庁内「福祉の店」運営協議会発足

1997年 アンテナショップかっば開店・かっばジャーナル創刊

1998年 店番団体が交代で1日フェアを始める

2000年 お弁当販売を始める

2001年 第二庁舎南広場で「かっばフェスタ」開催。県庁内外  
から高い評価を受け、知事来場も恒例となる

2002年 運営協議会・事務局会議を設置

2004年 専従の待遇危機 在宅重度障害者通所援護事業の助  
成でセーフ

2005年 県から「県庁内職場体験事業」のコーディネート業務  
の委託を受託

2006年 助成金切れにより専従職員派遣不能に独立採算によ  
る雇用に

2007年 「県庁内職場体験事業」が正式事業として予算化。以  
後毎年実施

2008年 地下にコンビニ開店、売り上げ減少、自動販売機を設  
置

2012年 県民の日イベントに参加

2015年 管財課・障害者福祉推進課を交え、庁舎内の移動販  
売の在り方を検討。定点販売という形で試行

2016年 観光課とタイアップし各市町村の物産品販売を開始

2017年 開店20周年。店内改装を実施。物産品などの商品案  
内を庁舎内メール発信

改装においてバルシステム様より助成金。さいたま市未来くる

